

第538回 理事会議事録

日 時 令和4年1月21日（金）

10：00～11：20

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第538回 理事会議事録

日時 令和4年1月21日（金）10:00～11:20

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、山村卓道、宮島直久、鈴木正明、亀谷寧一
松井藤雄、竹内豊和、齋 秀之、勝間田賢一、望月良明
（監事）鈴木達美

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 次期理事会役員候補について

望月事務局長から、各支部から出された役員候補が報告された。理事会はこれを確認し、委員候補はどのようにするか検討した。理事会は、検討の結果、3月の理事会までに各支部の委員候補を報告することとした。

議題2 令和3年度第1回土木積算システム運営委員会の結果について

望月事務局長から、理事会の前に行われた運営委員会の結果について報告がなされた。

受験者51名のうち、合格ラインを80点として49名の合格者とする事、土木積算S・E要領の4か所の訂正および会員らの土木積算S・E従事者に対して文書の送付を決めたことが報告された。理事会は、これを了承した。

議題3 令和4年建設事業関係功労表彰の推薦について

望月事務局長は、県建設業課から令和3年12月24日までに該当者の有無を求められたため、資料の準備に約1年を要することと令和3年に会長が受賞したことから該当者なしと報告した。理事会は、これを了承した。

議題4 業務委託の適正な履行期間の設定について

勝間田企画委員長と望月事務局長から、12月20日県技術調査課担当者と企画委員会が集まり意見交換した報告がなされた。理事会からは工期の設定は難しいことやフレックスなどの要望が出たが、県の今後のとりまとめに注意していくこととした。

議題5 静岡県立工科短期大学校建築設備課の測量学基礎と測量実習について

望月事務局長より、学校側が外部講師を求めていることから山村副会長に相談したことが報告された。理事会は、審議した結果、詳細に内容を知ることが重要であることから、引続き事務局と中部支部で対応することとした。

議題6 静岡・鹿児島・熊本の災害応援協定意見交換会について

望月事務局長から、2月17日から18日までの熊本での意見交換会の参加者について、藤山会長、宮島副会長、松井災害対策委員長及び望月事務局長の4名の提案がなされた。理事会は、審議した結果、これを承認した。

議題7 三次元データ活用を含む測量・設計業務委託の積算基準の検討について

亀谷技術委員長と望月事務局長から、県に三次元データ活用を含む測量・設計業務委託の積算基準変更を提案する報告がなされた。

理事会は、検討の結果、各支部から営業に携わる者を2月4日までに人選することとした。

議題8 静岡県内におけるGNSS測位技術の活用促進に向けた環境整備について

亀谷技術委員長と望月事務局長から、県未来まちづくり室の整備状況と今後の全県下に整備するための連携協定案の報告がなされた。理事会は検討した結果、業界としての課題等引続き県と協議を重ねて行くこととした。

議題9 県工事検査課の建設関連業務委託事故防止行動計画（案）について

望月事務局長から、1月25日に行われる県工事検査課の研修会資料の説明と協会が作成していた「安全作業マニュアル」が1月24日までに会員へ送付されることが報告された。理事会はこれを了承した。

議題10 裾野市・御前崎市との災害協定締結進捗状況について

鈴木副会長兼東部支部長と望月事務局長から、裾野市との災害協定の内容についての説明があり、締結式が2月4日に裾野市役所で行われる報告がなされた。また、宮島副会長兼西部支部長から御前崎市の状況については2月に入り災害対策委員が出向く説明があり、理事会はこれを了承した。

議題 11 静岡理科大学土木工学科の研究会の参加について

望月事務局長から、静岡理科大学理工学部土木工学科の松本教授より産学官の研究会の立上げに参加の誘いの報告がなされた。理事会はこれを了承した。

報 告

- 1 11月5日令和3年度静岡県交通基盤部関係者との意見交換会議事録について
望月事務局長から、会員には12月にメールで配布したことが報告された。
- 2 12月2日「測量の日」中部地区連絡協議会実行委員会について
竹内広報・経営改善委員長と望月事務局長から、実行委員会に参加した内容について説明がなされた。
- 3 2月4日県協働による地域づくり発表会の開催について
望月事務局長から、開催内容が報告された。
- 4 12月9日熱海市との災害協定締結について
望月事務局長から、協定書と新聞記事の報告がなされた。
- 5 12月13日中部地整への測量設計業に関する要望について
望月事務局長から、会長ら全測連中部地区協議会役員らによる要望活動が報告された。
- 6 無人航空機の登録の義務化について
望月事務局長から、6月以降の登録の義務化の報告がなされた。
- 7 12月17日山静神県測協による災害応援協定締結について
望月事務局長から、3県測協による協定書締結の報告がなされた。
- 8 令和3年度 機関紙「静測協 2022 新年号」について
望月事務局長から、配布先、作成冊数と費用について報告がなされた。
- 9 令和3年度 静測協「安全作業マニュアル」について
望月事務局長から、1月24日までに会員に届くことが報告された。

- 10 1月6日静岡県知事副知事年始挨拶及び正副会長県庁関係部局挨拶について
望月事務局長から、藤山会長ら建設関連業4団体の長が知事と難波副知事に挨拶し、その後、正副会長による関係部局への挨拶と機関誌の配布の報告がなされた。
- 11 1月23日映画上映会「劔岳点の記」川根本町文化会館 静測協協力について
望月事務局長から、上映会の開催と協力の報告がなされた。
- 12 1月31日令和3年度静岡県優良業務委託表彰式の開催について
望月事務局長から、表彰式の開催の報告がなされた。
- 13 1月31日地理空間情報中部地区産学官連携協議会の開催について
望月事務局長から、亀谷技術委員長と望月がWeb会議で出席する報告がなされた。
- 14 静測協図書館への研究論文・業務報告掲載について
望月事務局長から、協会ホームページの図書館への作品の掲載と建設コンサルタンツ協会CPD事務局のCPDの取得方法について報告がなされた。
- 15 静岡理工科大学 理工学部 土木工学科について
望月事務局長から、この4月から開学される報告がなされた。
- 16 国の総合評価落札方式における賃上げを実施する企業に対する加点措置について
望月事務局長から、国土交通省本省と中部地方整備局からの通知が報告された。
- 17 行事予定について
望月事務局長から、行事予定表を基に、主な日程の報告がなされた。
- 18 その他
 - ・国土交通省から建設産業における女性定着促進に関する実態調査のアンケートの協力依頼があった。
 - ・国土交通省が自治体の災害復旧円滑化を図るため、年度内にガイドラインをまとめる記事があった。

- ・ 国土地理院中部地方測量部志田次長と望月が、2月24日午後、令和4年度の地図教室開催の協力依頼のために、静岡県教育研究会社会科教育研究部研修会に出席する報告がなされた。
- ・ 1月25日の独占禁止法遵守研修会及び建設関連業務委託安全研修会の参加状況の報告がなされた。
- ・ 静岡県もまん延防止重点措置の区域になることから、研修会等の今後の対応について報告がなされた。
- ・ 全測連創立60周年記念誌に掲載される静測協の記事が配布された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が署名押印する。

令和4年2月24日

会 長
代表理事 藤 山 義 修 ⑩

監 事 鈴 木 達 美 ⑩